

# 群青

仙台市立第一中学校

第2学年だより

第11号 2023.7.20

「先輩に学び，後輩に示す」校内合唱コンクール，立派な演奏に感動しました



当日、子どもたちの演奏に触れながら、ふと今年3月の学級編成作業を思い出しました。学年担当職員が一人ひとりのことを思い、とても悩んだ作業でした。その成否をうかがい知ることはなかなか困難で、時期も尚早かと思いますが、少なくとも、子どもたちがそれぞれの力で新しい学級に根を張ったんだと思いました。子どもたち一人ひとりが学級作りに心を砕き、学級の団結を固く気高いものにしようと頑張ってきたこの4ヶ月の集大成に触れた思いがしました。「与えられた場所で花を咲かせる」…どのクラスもとてもいい演奏でした。

子どもたちの歌声は、「誰かに伝える気持ちを大切に」という私の願いを超え、たくさんの人の心を揺らしながら、遙か高いところまで飛んでいった気がしました。

音楽担当の船越からも「2年生で、こんなに安心して聞いている演奏は初めて」との賞賛がありました。

来年度、最後の合唱コンクール。子どもたちは、新しい学級で新しい仲間とどんなハーモニーを築くのでしょうか。今から楽しみで仕方がありません。

## 審査結果

最優秀賞	5組「時を越えて」
優秀賞	3組「地球の鼓動」
指揮者賞	5組：K.O      6組：Y.M
伴奏者賞	5組：A.S      6組：M.I



## 審査していただいた先生方からの講評

今回、審査員としてお越しいただいた仙台南高の鈴木麻由子先生から、閉会式の折、次のようなお話をいただきました。「身体全体を鳴らす」「吐くことを意識して息を吸う」「肩甲骨を意識して身体を開く」「つながる・届ける意識」というご助言をいただき、大変勉強させていただきました。これまで頑張ってきた子どもたちの胸には、もっと響いたことと思います。また、各学級の演奏に対する講評は次の通りでした。

	早川幹雄先生より	鈴木麻由子先生より
1組 心の瞳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアノの前奏の音色、とても美しい。</li> <li>・並びやパート分けの工夫も見えgood。</li> <li>・音をもう少し長く、次の音につなげる工夫をすともっとハモるし声も明るくなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧に素直な演奏が素敵、心がそろっている。</li> <li>・歌詞の内容に合わせてチョコケーキのトッピング（表情の強弱、口・目の開け方）を変えて。</li> <li>・「愛すること」の表現がよかった。</li> <li>・終わり方も柔らかく、生クリームな感じてした。</li> </ul>
2組 あなたへ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人生の悲しみと未知への経験という喜びのハーモニーでした。</li> <li>・最初からテンションを上げるとよかった。</li> <li>・優しさや愛などをもっと深く、熱く。</li> <li>・熱演でした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌声に表情がこもっていて素敵。</li> <li>・身体を使った発声が出ていた。</li> <li>・身体を持ち上げるのではなく、重心を下にもっていくことを意識して。</li> </ul>
3組 地球の鼓動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インパクトある歌い出しでした。カチッと揃うともっとよかった。</li> <li>・パート毎にもう少し聞きあうとよい。</li> <li>・最後に向かっての盛り上がりが情熱的。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整列の時から、歌う楽しさが伝わってきました。</li> <li>・fの部分、お腹からの発声がよく、女子も男子も声が飛んでいました。</li> <li>・pの部分やメロディーが長いところは、息を流し全身を使って歌えるとさらにいいです。</li> </ul>
4組 君と見た海	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアノから合唱へのリレーが上手かった</li> <li>・良い意味で力が抜けた演奏は爽やかで清潔。</li> <li>・呼吸後のフレーズ入りが不明瞭な点が課題。</li> <li>・ダイナミックな部分はもっとテンション上げよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心が揃っていることが分かる演奏でした。</li> <li>・息をしっかりと取り込んで全身で歌うこと、歌詞の内容に合わせて表情を変えるとよい。</li> <li>・最後のハミングがよかった。</li> </ul>
5組 時を越えて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流れある前奏から風に導かれるように歌声が混ざり心地よいハーモニーでした。</li> <li>・言葉、表情豊かで素敵な演奏でした。</li> <li>・発声や音色にこだわりレベルアップを。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなの心が温かくつながっていく様子。</li> <li>・言葉に合わせた表現力が高かった。</li> <li>・息を深く取り込み、全身から発声すると、さらに大きなスケールの音楽になります。</li> </ul>
6組 ヒカリ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インパクトのある歌い出しでした。</li> <li>・Cからのフレーズの掛け合いは流れがあり共感しました。</li> <li>・並びの工夫もハーモニー効果を高めていた。</li> <li>・一音一音長く歌うとさらによい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・難しいオープニングなのに、全員の息がぴったり合っていた。</li> <li>・生き生きとした全員の表情が良かった。</li> <li>・全身で音を響かせることが課題でしょう。</li> </ul>
7組 ほらね、	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一つ一つの言葉にこだわりを感じ、熱意が伝わる演奏でした。</li> <li>・言葉とリズムの細かいニュアンスが続くので、一音一音長く奏でると音が鳴り、奥行きのある演奏になります。声作りを大切に。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで心を合わせていることが分かる。</li> <li>・声が重なり温かな音色になっていた。虹です。</li> <li>・息の吸い方は良いのですが、背中を使うことを意識して発声するとさらに向上します。</li> </ul>

## 生徒感想文

### 2組 R. S

最初の方は、音程やリズム等どれをとっても全然ダメだったけれど、指揮者や伴奏者の頑張り、先生方からのアドバイスのお陰でだんだん上手くなっていくことが実感できました。本番では、本当にみんなが一つになった気がしました。多くの人に感謝したいです。この合唱コンクールでクラスの団結も一層強くなったので、スポフェスや各行事に学級一丸となって取り組みたいです。

### 4組 K. K

始めた頃から比べると、大きな成長があったと感じることができました。苦戦した課題もたくさんありましたが、それをみんなで乗り越えた分、歌は上手くなり、周りの人たちからもたくさんの良い評価をいただき、とてもうれしかったです。目標には届きませんでした、その差は僅かなものだと思います。これから普段の生活から目標を持って行動し、最高の学級を築いていきたいです。

### 6組 N. Y

6組にはすごい団結力があるから今回の合唱もここまでこれたのだと思います。とはいえ、練習中はいろいろな思いが絡み合い、苦勞をした人も多くいたと思います。それでも、一生懸命に練習し、時間があればみんなで「ヒカリ」を聴くなど、みんなで頑張ったことが今回の結果につながったと思います。私は、今回の合唱への取り組みを通し、学級のみんなのことをよく知ることができ、みんなで取り組むこれからのいろいろなことがとても楽しみになりました。

# 「2023summer この夏にしかできないことを」

## 32日間の夏休みです

部活動、コンクール参加、学習、駅伝、家事、諸行事等、中学生の夏休みは、楽しくもありながら、かなり忙しいことと思います。それでも、ものはとらえよう。この忙しさは「ピンチ」ではなく、自分を磨き高める「チャンス」ととらえればどうでしょうか。「受け身」にならず、「自ら」目標を掲げ生活し、充実感の残る夏休みにしてほしいと思います。

学年集会で子どもたちに伝えましたが、中総体、各コンクール、受験まで残された時間はそう長くはありません。そして中学卒業も世に出ることも…。けっして焦らせるつもりはありませんがそれが現実です。何をするにも、「こうなりたい」という目標を掲げることが大切だと思います。一生の中でもごく僅かなこの仙台一中での生活。周りの仲間と共に、この与えられた時間を大切に、目標にしっかり向き合うことが必要です。そういう意味で、子どもたちにはこの夏休みを大切に過ごしてほしいと思います。

### 各教科等の課題

教科	課題内容	対象	提出期限・提出方法
国語	課題作文一覧（授業で配布）から選択し一点提出	全員	8/22(火)学級の係に提出
社会	地図作品	希望者	夏休み明けに作品を持参し教科担当に進捗状況を報告
数学	ワークブック p24～47「連立方程式」	全員	休み明け最初の授業で提出
理科	自由研究	希望者	休み明け、教科担当に提出
美術	各種コンクール公募作品	希望者	8/22(火)～24(木)第一美術室まで
家庭	教科書 p185 の課題、総合ノート p94 の洗濯を行って、総合ノート p92 ①の順で行っている写真を撮ります。	全員	休み明け、最初の家庭科の授業の日までロイロノートに提出
その他	善導標語	全員	8/22(火)学級担任まで

8月22日(火)から授業を再開します。授業の用意に加え次のものを持参してください。

上靴 タイムくん 雑巾1枚 提出する課題

★給食時、箸を忘れた子どもたちに割り箸を渡していますが、最近その人数が急増しており、割り箸の供給が頻繁になってきました。保護者の皆様からも、持ち物に不備のないようお声がけ願います。

## 「青」学年の先輩が世界を相手に頑張っています

先日、うれしい知らせが届きました。

本校「青」学年の卒業生、阿部心愛さん（愛知：桜花学園高校2年）と阿部友愛さん（聖和学園高校2年）が、姉妹そろってバスケットボールのU16女子日本代表に選出され、現在ヨルダンで開催されているFIBA U16女子アジア選手権大会2023に、チームの主力として出場しているというニュースです。特に心愛さんは主将としてチームを牽引しているとのことでした。現在大会は予選リーグを終え、日本は3戦全勝（対サモア106-28〇、対ニュージーランド75-44〇、対中国70-44〇）予選リーグ1位通過、ベスト4入りを果たし、来年メキシコで開催されるU17女子ワールドカップの出場権を獲得しました。続く準決勝、チャイニーズタイペイ戦に93-46で勝利し決勝に進出。決勝はオーストラリア戦、残念ながら74-80で惜敗でしたが、見事準優勝を果たしました。

思えば、2人とも中3の冬、進路選択に迷っていましたが、最後は自分で進む道を決め、人知れず努力を重ね、それぞれの場所で花を咲かせた2人のこれまでの努力に賛辞を送り、今後ますますの活躍を祈りたいと思います。

頑張れ阿部姉妹！



## 行事予定

### 二十四節気「大暑(たいしょ)」7/22～8/6頃

大暑とは、1年で最も暑さが厳しく感じられる頃。体力を保つために鰻を食べる「土用の丑」や各地でのお祭り、花火大会もこの期間にたくさん行われるなど風物詩が目白押しです。



### 七十二候

・7/22～7/26頃：桐始結花(きりはじめてはなをむすぶ)

桐が花を咲かせる頃。盛夏を迎える頃には卵形の実を結びます。桐は、伝統的に神聖な木とされ豊臣秀吉などの天下人が好んだ花であり、現在も日本政府の紋章として使用されています。

・7/27～8/1頃：土潤溽暑(つちうるおうてむしあつし)

熱気がまとわりつく蒸し暑い頃。私たちはこの暑さを凌ぐことしかできませんが、木や草花は緑をますます濃くし夏を歓楽しているようです。

・8/2～8/6頃：大雨時行(たいうときどきふる)

夕立や台風などの夏の雨が激しく降る頃。きれいな青空に湧き上がる入道雲は、夕立を教えてください。雲の頭が坊主頭に見えることから、入道雲と呼ばれています。もくもくと青空に湧きあがる入道雲は、いかにも夏らしい原風景です。

日	曜	朝読	I	II	III	IV	V	VI	給食	部活動	行事等
1	火									○	教育相談④ 安全点検日
2	水									○	教育相談⑤
3	木									○	教育相談⑥
4	金									○	教育相談⑦
5	土									—	吹奏楽コンクール県大会
6	日									—	
7	月									○	教育相談⑧
8	火									AM	教員研修日
9	水									—	(日直を置かない日)
10	木									—	・学校閉庁日
11	金									—	
12	土									—	
13	日									—	
14	月									—	
15	火									—	
16	水									—	
17	木									○	
18	金									○	教育文化講演会
19	土										合唱Nコン県大会(多賀城) 「科学の甲子園ジュニア」県予選
20	日									—	
21	月									○	
22	火	○	金1	金2	金3	—	—	—	—	△	授業日
23	水	○	金4	金5	学活	—	—	—	—	△	授業日
24	木	○	木1	木3	木5	—	—	—	—	△	授業日
25	金	○	集会	1	2	3	4	5	○	—	
26	土										吹奏楽コンクール東北大会
27	日										合唱全日本コンクール県大会(名取)
28	月	○	1	2	3	4	水6	学活	○	○	
29	火	○	1	2	3	4	5	総合	○	○	
30	水	○	1	2	3	道徳	5	—	○	△	
31	木	○	1	2	3	4	5	—	○	△	

### 9月の主な行事予定

1日(金)学文会準備 2(土)学文会(4日振休) 6(水)新人大会抽選会, 校友会役員選挙告示  
 8(金)期末考査①(保, 技家) 14日(木)期末考査②(数, 英, 社, 国, 理)  
 《考査前部活停止期間6(水)7(木), 11(月)12(火)13(水)》  
 10日(日)どんとロード八幡 12日(火)善導地区巡視 14日(木)職員研修日 15日(金)専門委員会  
 16日(土)合唱Nコン東北大会(名取) 19日(火)中央委員会, 師親会合同学年行事  
 20日(水)職員会議 21日(木)職員研修日 27日(水)校友会立会演説会・投票票  
 28日(木)学年会議 29日(金)授業参観, 学年・学級保護者会  
 30日(土)全日本合唱コンクール東北大会(秋田)

先人の言葉  
意識は常に「本番直前!」

小野 仁(学年主任)

